

オランダにおけるシーボルト第一次来日時 収集地理資料の現存状況

小田匡保*

Geographical Materials Collected by Siebold during his First Stay in Japan: Current Situation in the Netherlands

ODA Masayasu

本稿は、1845年のシーボルトとホフマン (Hoffmann) の目録を、1896年のセリュリエ (Serrurier) の目録、1996年のカーレン (Kerlen) の目録と対比することにより、シーボルト第一次来日時の収集地理資料 (地図、地誌、旅行記など) が、現在、オランダで、どのような形で所蔵されているかを明らかにしようとする。3つの目録を対比した結果、第一次来日時における主な収集品は、現在、ほとんどライデン大学図書館に収蔵されていると推定できる。また、プロムホフ (Blomhoff) とフィッセル (Fisscher) のコレクションが交じっていることも、現物調査で確認した。

キーワード：シーボルト、オランダ、ライデン大学図書館、地理資料、地図

Keywords: Philipp Franz von Siebold, Netherlands, Leiden University Library,
geographical material, map and atlas

フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト (Philipp Franz von Siebold) が二度¹⁾の来日時に、地図を含むさまざまな資料を収集し、ヨーロッパに持ち帰ったことは周知のとおりである。オランダのライデン大学図書館には彼のコレクションが収蔵されていることが知られており、これまでに多くの論者が、それぞれの関心から研究に利用してきた。

しかしながら、シーボルトの収集した地図の全容について考察したのは、管見のところ、船越²⁾のみである³⁾。船越論文は、シーボルトの収集文献に関する1845年のシーボルトとホフマン (Hoffmann) の目録⁴⁾、1896年のセリュリエ (Serrurier) の目録⁵⁾についても紹介し、特に1845年の目録に従って、第一次来日時の地図コレクションの概要を述べている。後学の者にとって大変参考になる有用な論考である。

ところで、1996年にカーレン (Kerlen) の『オランダ国内所蔵明治以前日本関係コレクション目録』⁶⁾が出版され、その中に、シーボルト・コレクションを所蔵するライデン大学図書館や国立民族学博物館の蔵書データも含まれている。ただし、シーボルトと無関係の文献も多数あるため、彼が収集したものかどうかは、1845年の目録と対照する必要がある。本稿では、1845年のシーボルト・ホフマンの目録、1896年のセリュリエの目録、1996年のカーレンの目録を対比する。そして、1845年の目録を基準とすることによって、シーボルト第一次来日時のコレクションが、現在、ライデン大学図書館と国立民族学博物館で、どのような形で所蔵されているかを明らかにしようとするものである。さらに、カーレ

* 駒澤大学文学部地理学教室

ンの目録記載の書誌データを付記することによって、シーボルト・コレクション同定の一助としたい。調査対象は、狭義の地図だけでなく、地誌や旅行記などを含めた地理資料とする⁷⁾。

調査結果（本稿後半にまとめて掲出）の表記のしかたは次のとおりである。最初にシーボルト・ホフマンの目録番号と資料名を挙げ、右の〔 〕内に、同じ資料のセリユエ目録での番号とカーレン目録での番号を記した。目録中の資料名が変わっている場合は、番号の後に付記した。資料名の漢字表記は、いずれの目録にも掲載されている。同名資料の異年次版のように、対応する可能性のある資料が複数見られる場合、カーレン目録では、その目録番号の後の（ ）内に、ライデン大学図書館と国立民族学博物館所蔵分の資料番号を付した。UBはライデン大学図書館、RMvVは国立民族学博物館の所蔵であることを示している。次の行以下には、カーレンの目録記載の書誌データのうち、著者名、版元名、刊年など主なものを抜粋して挙げた。同書のillustratorは本稿では「画」、mapmakerは「図」と訳してある。同書にはサイズのデータも掲載されているが、煩雑になるので省略した。対応する可能性のある資料が複数ある場合は、それぞれの番号ごとに記した。番号に下線を引いてあるものは、書誌データや、2011年11月にライデン大学図書館で現物調査した時に確認したシーボルト印の所在から、シーボルト・ホフマンの目録に掲載の資料と合致する可能性が高いと筆者が判断したものである。厳密には、シーボルト・ホフマンの目録の記載を詳細に検討し、網羅的な現物調査のうえに行なうべきものであるが、とりあえず予察として提示した。個々の推定の根拠については、煩瑣になるので省略する。なお、下線が複数あるのは、そもそもシーボルト・ホフマンの目録に同番号で複数の資料が挙がっているためである。

シーボルト・ホフマンの目録番号の手前に何箇所か付してあるBとFの記号は、それぞれブロムホフ(Jan Cock Blomhoff)とフィッセル(Johan Frederik van Overmeer Fisscher)のコレクションに由来すると目録中に注記されているものである(BとFそれぞれ5点ずつで、重複するものが1点あるので、実質的には合わせて9点)。実は、シーボルト・ホフマンの目録所収の資料は、すべてがシーボルト収集のものではなく、ブロムホフとフィッセル招来のものが交じっている。シーボルトの緒言には、次のようにある。

彼〔小田注：ヨハン・コック・ブロムホフ〕は長年間商館長として日本に滞在して〔中略〕一八二四年に全研究の成果を携へて帰国した。ヘーグの王立博物館はこれが為め頗る貴重な書籍の増加を見たのである。之等の書籍並に地図の中の二十九冊は、既に自分は日本に於て購入する事が出来なかつた。自分のカタログの(*)印を付したものがそれである。

同地〔小田注：日本〕にはファン・オーフェルメール・フィッセルと云ふ賢明な人が商館副長を勤めてゐて〔中略〕一八三一年に書籍地図其の他多数の図書を持ち帰ることを得た。是等の物はヘーグ王立博物館に納められた。フィッセルの集めた材料は百十七冊から成る。私は其の中の六十冊をこのカタログの中に取り入れ(+)の印を付して置いた。

このカタログ中に自分の書物のみならず自分の蒐集に存在せぬ他人の蒐集を加へた〔後略〕⁸⁾

したがって、これら9点の資料は、シーボルト第一次来日時の収集物ではないが、参考までに同時に対比を行なった。

ただし、気をつけておかねばならないのは、ブロムホフとフィッセルのコレクションは、記号のつい

たこれら9点に限られないということである。というのは、同じ目録番号に異年次版のような複数の資料が存在することがしばしばあり、そのひとつがシーボルトの招来品であるならば、他の資料がプロムホフやフィッセルのコレクション由来のものであっても、シーボルト・ホフマン目録では何の印もされていないからである。このことは、ライデン大学図書館で現物調査をする中で、ホフマン98、セリュリエ305の「新撰増補京大絵図」、135-359の「肥州長崎図」、161-410の「東海道分間絵図」、162-412の「東海木曾両道中懐宝図鑑」に、この2人のコレクションが入っていることで確認できた。

ちなみに、2人のコレクションは、資料中に「Uit de Verzam COCK BLOMHOFF」（オランダ語で「コック・プロムホフ コレクションから」の意）あるいは「Uit de Verzam VAN OVERMEER FISSCHER」という印字があることから分かる。また、フィッセルの旧蔵書のいくつかは、富士山と日本地図を重ねた絵柄（190-182の「古今沿革地図」など）や、日本の暦らしき刷り物の絵（176-196の「蝦夷拾遺」）の趣のある蔵書票（フィッセルの名前が入っている）を貼付している。

3つの目録を対比した結果、1845年のシーボルト・ホフマンの目録に掲載されている地理資料、すなわちシーボルト第一次来日時における主な収集品は、不明のもの（カーレン目録への収録漏れの可能性もある）や複数部数あって判別が難しいものを除けば、現在、ほとんどライデン大学図書館に収蔵されていると推定できる。民族学博物館にあると考えられるのは、52-250の「古山陵之図」だけである。奥田⁹によると、王室宝蔵庫にあったプロムホフ、フィッセルの収集品と（王室宝蔵庫に買い上げられながら）シーボルトの自宅にあった彼の収集品は、1860年代にはライデン国立民族学博物館に収蔵されるようになり、「1881年に、民族学博物館の日本・中国書籍のうち、民族学博物館での展示に向かないものや複本は大学図書館へ移された。（中略）プロムホフ、フィッセル、シーボルトの収集書籍の多くも大学図書館に移された」ということである。地理資料も、この段階でまとまってライデン大学に移されたと考えられる。ただし、船越¹⁰も述べているように、シーボルトがオランダ政府に売却せず、手元に置いていた資料も想定される。それらは、シーボルト・ホフマンの目録には挙がっておらず、目録作成後あるいは没後、ライデンだけでなく、他所に残された可能性も大きい。

今後は、現物調査をきちんと行なって、シーボルトの蔵書印などから、判別の難しい複数部数のものを詳細に検討することが必要であろう。事前に目録を精査しておけば予見できたことではあるが、同番号に複数の資料が存在することは、2011年11月の現物調査までは予想していなかった。また、シーボルト・ホフマンの目録自体も読み込まなくてはならない。この目録の解説はラテン語で書かれており、読解がなかなか困難である（シーボルトの「緒言」と目次のみ、1937年の複製版出版時に和訳されている）。それほど詳細な解説ではなく、瞥見したところ誤記も散見されるが、現在不明のものも含めて、シーボルト第一次来日時における収集資料を概観するには、やはりこの目録を紐解かねばならない。さらに、ライデン以外にもヨーロッパの各地にシーボルトのコレクションがあり、彼の地理資料収集の研究には、これらも合わせて調査する必要がある。今後の課題である。

本稿は、2011～2013年度科学研究費補助金基盤研究（B）「ライデン大学所蔵シーボルト収集古地図の研究—江戸時代の地図による日蘭学術交流—」（研究課題番号：23320178、研究代表者：小野寺淳）の研究成果の一部である。研究に参加している他の研究者の調査結果を多く活用させていただいた。厚くお礼申し上げたい。

注

- 1) シーボルトは、1823～1829年以外に、1859～1862年にも再来日している。
- 2) 船越昭生「シーボルトの第一次来日の際に蒐集した地図」(箭内健次・宮崎道生編『シーボルトと日本の開国・近代化』続群書類従完成会、1997) 71-130頁。
- 3) 杵沢は、論文タイトルにそぐわず、シーボルト『日本』と関連のある地図のみを扱っている。杵沢宣賢「ライデンに於けるシーボルト蒐集地図について」東海大学紀要 文学部33, 1980, 1-17頁。
- 4) ①Ph. Fr. de Siebold, *Catalogus librorum et manuscriptorum Japonicorum a Ph. Fr. de Siebold collectorum*, 1845. 複製版は、②日本学会・日独文化協会編『フィリップ フランツ フォン シーボルト蒐集並ニヘーグ王立博物館所蔵日本書籍及手稿目録』郁文堂書店、1937 (シーボルトの「緒言」と目次の和訳を含む)。③『シーボルト収集図書目録』科学書院、1988 (郁文堂書店版の複製)。本書の著者はシーボルトになっているが、資料の解説を書いているのは、シーボルトの助手であったホフマンである。
- 5) L. Serrurier, *Bibliothèque japonaise: catalogue raisonné des livres et des manuscrits japonais enregistrés à la Bibliothèque de l'Université de Leyde*, Brill, 1896.
- 6) H. Kerlen, *Catalogue of pre-Meiji Japanese books and maps in public collections in the Netherlands*, J.C. Gieben, 1996. 日本語書名は『オランダ国内所蔵明治以前日本関係コレクション目録』である。
- 7) シーボルト・ホフマンの目録第二部 (歴史書 地理書) のうちBからHまで、通し番号では34から193までである。
- 8) 前掲注4) ③ 64-65頁。
- 9) 奥田倫子「世界図書館紀行：ライデン大学図書館特別コレクション室」国立国会図書館月報618, 2012, 4-13頁。
- 10) 前掲注2) 76頁。同論文125頁では、『『日本』に収められた約五十点の地図によって知られる当然あるべくして表面に出ない写図等』と述べる。

シーボルト・ホフマンの目録, セリュリエの目録, カーレンの目録の対比

*章の見出しは、1937年複製版の和訳を一部改変。

B. 歴史地理書

34. 大和名所図会 [235, 1856]

編者：秋里籬島舜福湘夕 画：竹原春朝斎信繁 版元：河内屋太助 寛政3(1791) 7冊 揃い

35. 河内名所図会 [236, 805]

著者：秋里籬島 画：丹羽桃溪 版元：森本太助 享和1(1801) 6冊 揃い

36. 和泉名所図会 [237, 655]

著者：秋里籬島湘夕 画：竹原春朝斎信繁 版元：高橋平助 寛政8(1796) 4冊 揃い

37. 摂陽群談 [238, 1458]

著者：岡田倭志撰西陳人陸助 版元：寺田与右衛門 享保2(1717) 17冊 不揃い(巻2欠)

38. 摂津名所図会 [239, 1459 (UB239-I, UB239*, RMvV5875, RMvV626-2)]

UB239-I：著者：秋里籬島湘夕 画：竹原春朝斎 版元：森本太助 寛政10(1798) 12冊

UB239*：同上Vol. 1

RMvV5875：UB239-Iと同じ 12冊

RMvV626-2：UB239-Iと同じ 10冊 不揃い(巻6下と8上が欠)

39. 東海道名所図会 [240, 1747 (RMvV17-1A/B, RMvV no place number, UB240, RMvV2857-39A/D)]

RMvV17-1A/B：編者：秋里籬島湘夕 画：北尾政美・竹原春泉斎 版元：小林新兵衛 寛政9(1797) 6冊 揃い

RMvV no place number：同上

UB240：同上 版元：菊屋喜兵衛 6冊

RMvV2857-39A/D：同上 4冊 (Vol. 2-5)

40. 武蔵野話 [242, 1085]

著者：鶴磯樵夫 画：鈴木南嶺紀順 版元：須原屋伊八 文化12(1815) 4冊 揃い

41. 近江名所図会 [243, 1255]

著者：秋里籬島・秦石田 画：蔀関月・西村中和 版元：河内屋太助 文化11(1814) 4冊 揃い

42. 木曾路名所図会 [241, 873 (UB241-I/II, 241A)]

UB241-I/II：著者：秋里籬島 画：西村中和 版元：河内屋太助ほか 文化11(1814) 7冊 揃い

UB241A：同上 版元：河内屋太助 文化2(1805) 5冊 不揃い (Vol. 3-7=巻2～巻6)

43. 紀伊国名所図会[248, 840]

著者：高市志友青霞堂 画：西邨中和 版元：河内屋太助 文化8(1811) 5冊 揃い

44. 播磨名所巡覧図会[244, 58：播州名所巡覧図会]

著者：村上石田 画：中井藍江直 版元：河内屋太助 享和3(1803) 5冊 揃い

45. 長崎行役日記[302, 1097：(標註図画)長崎紀行]

長玄珠 版元：浅野弥兵衛 文化2(1805) 1冊

46. 筑紫紀行[251, 1788]

著者：菱屋平七 版元：永楽屋東四郎 文化3(1806) 10冊

47. 諸国奇談西遊記[233c, 1374 (UB233C)：(諸国奇談)西遊記]

著者：橘南谿 版元：吉田善藏 寛政10(1798) 5冊 揃い

48. 諸国奇談東遊記[233b, 1780 (UB233B)：(諸国奇談)東遊記[前編, 後編]]

著者：橘南谿春暉 寛政7(1795) 5冊 揃い

49. 諸国奇談南遊記[233a, 1115 (UB233A)：南遊記]

著者：最一兼六 寛政12(1800) 1冊 不揃い

50. 防長二州之記[245, 72]

手稿 1冊

51. 山陵志[249, 1401]

著者：蒲生修静秀実 文政5(1822) 1冊 揃い

52. 古山陵之図[250, 944 (RMvV 1-4299)]

手稿 画：高野長英 24枚

53. 諸国経緯郡城数附[234, 1604：諸州経緯郡城数附]

手稿 1冊 日本各地の緯度

C. 地図

a. 一般地図

54. 大日本細見指掌全図[221, 185]

版元：吉文字屋市左衛門 文化5(1808) 1枚

55. 改正日本図[222, 745]

版元：浅野弥兵衛 文化8(1811) 1枚

56. 改正日本輿地路程全図[220, 746 (RMvV1983-1, RMvV578-52, UB220, UB220**, UB220A, UB220D, UB220*, UB220B, UB220C, RMvV2732-10, UB220)]

RMvV1983-1：安永4(1775) 1枚

RMvV578-52：RMvV1983-1と同じ

UB220, UB220**：RMvV1983-1と同じ

UB220A, UB220D：図：長久保玄珠 版元：浅野弥兵衛 安永8(1779) 1枚

UB220*, UB220B, UB220C：図：長久保玄珠 版元：浅野弥兵衛 文化8(1811) 1枚

RMvV2732-10：図：長久保玄珠 版元：橋本得兵衛 天保11(1840) 1枚

UB220：図：長久保玄珠 版元：丸屋善兵衛・丁子屋平兵衛 弘化3(1846) 1枚

*UB220には、1202(無題, 図：馬淵氏自藁庵, 1枚)の日本地図も含まれる。

57. 新板日本国大絵図[219, 1137：(新刻)日本国大絵図]

版元：林氏吉永 延享1(1744) 1枚

58. 日本境界略図[228：日本絵界略図, 1130：日本絵畛略図]

1枚 銅版

59. 九州之図[254, 1024 (UB254, UB254A)：九州之図；183 (UB254*)：大日本九州九ヶ国之図；184 (RMvV578-59)：大日本九州之図]

UB 254：版元：文錦堂 文化10(1813) 1枚

UB 254A：版元：(長崎, 読めず) 文政5(1822) 1枚

UB254*：文化10(1813) 1枚

RMvV578-59：文化10(1813) 1枚

b. 地方地図

60. 山城国絵図[255, 1850]

手稿 1枚

61. 大和国絵図[258, 1858]

手稿 1枚

62. 大和国細見絵図[259, 1859 (RMvV578-149, UB259)]

RMvV578-149：図：中村敢耳斎 版元：河内屋喜兵衛 安永5(1776) 1枚

UB259：同上

63. 河内国細見小図[261, 807 (RMvV578-110, UB261)]

RMvV578-110：図：丹羽桃溪 版元：塩屋平助 享和2(1802) 1枚

UB261：同上

64. 河内国絵図[260, 806]

手稿 1枚

65. 和泉国大絵図[263, 657 (UB263, RMvV578-98)：(改正)和泉国大絵図]

UB263：1枚 奥付なし

RMvV578-98：同上

66. 和泉国絵図[262, 656]

手稿 1枚

67. 摂津国名所大絵図[264, 1460]

版元：寿陽堂 1枚

68. 志摩国絵図[265, 1490：志摩之國絵図]

手稿 1枚

69. 尾張国絵図[266, 1303 (UB266-I/II)]

手稿 2枚

70. 参河国絵図[267, 1050]

手稿 1枚

71. 阿波国絵図[270, 21]

手稿 1枚

72. 武江略図[268, 82]

図：岩崎常正 文政7(1824) 1枚

73. 近江国大絵図[272, 1258]

図：山下重政 版元：河内屋儀助 文政7(1824) 1枚 内題：近江国細見図

74. 近江国絵図[271, 1257]

手稿 2枚

75. みまさかのくにえず(美濃絵図)[287：美作国絵図, 1051：美作国絵図]

手稿 1枚

*シーボルト・ホフマンの漢字目録には「美濃絵図」と記されているが、ラテン語目録のアルファベット

表記を平仮名表記した。

76. 能登国絵図 [273, 1237]

手稿 1 枚

77. 越後国絵図 [274, 215 : 越後^{ママ}輿地図]

手稿 1 枚

78. 佐渡国絵図 [275, 1366]

手稿 1 枚

79. 丹波国絵図 [276, 1700 : 丹波国大絵図]

編者：矢野貞利 版元：堺屋仁兵衛 寛政11(1799) 1 枚

80. 丹後国絵図 [278, 1704 : 丹後国大絵図]

図：斎藤甚左衛門 版元：浅野弥兵衛 文化14(1817) 1 枚

81. 丹後国絵図 [277, 1703]

手稿 1 枚

82. 但馬国絵図 [279, 1695 : 但馬国大絵図]

版元：前川六左衛門 天明7(1787) 1 枚

83. 伯耆国絵図 [281, 537]

手稿 1 枚

84. 石見国絵図 [282, 654]

手稿 3 枚

85. 隠岐国絵図 [283, 1252]

手稿 1 枚

86. 因幡国絵図 [280, 628]

手稿 1 枚

87. 播磨国絵図 [284, 501 : 播磨^{ママ}野国絵図]

手稿 1 枚

88. 播磨国大絵図 [285, 502 (RMvV578-150, UB285)]

RMvV578-150 : 図：山下重政 版元：村上伊兵衛 寛延2(1749) 1 枚

UB285 : 同上

89. 備前国絵図[288, 71]

手稿 1枚

90. 備中国絵図[289, 70]

手稿 1枚

91. 淡路国絵図[290, 21]

手稿 1枚

D. 地誌

a. 都(京都)地誌

92. 都名所図会[294, 1065 (UB294, RMvV8062, RMvV1353-138, RMvV626-3B, RMvV17-2A) : 都名所図会 ; 1066 (UB294, RMvV17-2B, RMvV626-3A) : (拾遺)都名所図会]

(本編)

UB294 : 編者 : 秋里籬嶋湘夕 画 : 竹原春朝斎信繁 版元 : 河内屋太助 天明6(1786) 6冊 揃い

RMvV8062 : 同上 版元 : 吉野屋為八 天明6(1786) 6冊

RMvV1353-138 : RMvV8062と同じ 版元 : 吉野屋為八 天明6(1786) 4冊 (Vol. 1, 2, 4, 6)

RMvV626-3B : RMvV8062と同じ 版元 : 林芳兵衛 6冊 揃い

RMvV17-2A : 同上 版元 : 河内屋太助 天明7(1787) 6冊

(拾遺)

UB294 : 編者 : 秋里籬嶋湘夕舜福 画 : 竹原春朝斎信繁 版元 : 河内屋太助 天明7(1787) 5冊 揃い

RMvV17-2B : UB294と同じ 5冊

RMvV626-3A : 版元 : 林芳兵衛 5冊 揃い

93. 都林泉名勝図会[295, 1068 (RMvV5877, UB293(小田注: 295の誤記か))]

RMvV5877 : 著者 : 秋里籬嶋湘夕舜福 画 : 佐久間草偃頭ほか 版元 : 小川多左衛門 寛政11(1799) 6冊 揃い 185*262

UB293(295の誤記か) : 同上 5冊 不揃い (Vol. 6欠)

94. 京之水[297, 1002]

著者 : 秋里湘夕舜福 画 : 下河辺拾水 版元 : 吉野屋為八 寛政3(1791) 2冊と地図1枚 揃い

95. 天明再板京都めぐり[296. 天明再板京都めぐり, 1010 : (天明再板)京都めぐり]

著者 : 貝原益軒篤信 画 : 下河辺拾水 版元 : 山中善兵衛 文化12(1815) 2冊

96. 都寺社全図[389, 1063]

版元 : 吉田三郎兵衛 享保15(1730) 4冊 折本

97. 増補絵入都名所車[293, 1064 : (増補絵入)都名所車]

版元：俵屋清兵衛 安永9(1780)以降 1冊

98. 新撰増補京大絵図[305, 1004 (RMvV1983-6, RMvV1983-2) : 京大絵図 ; 1004 (UB305B/C/D) : (新撰増補)京大絵図 ; 1004 (UB305A <2 copies>) : (増補再板)京大絵図]

RMvV1983-6 : 版元：林吉永 正徳1(1711) 1枚

RMvV1983-2 : 版元：林吉永 欠年 1枚

UB305B/C/D : 版元：林吉永 欠年 1枚

UB305A : 版元：林吉永 寛保1(1741) 1枚

99. 文化改正京都指掌図[309, 1012 (UB309) : (文化改正)京都指掌図 ; 1012 (UB309 bis) (天保改正)京都指掌図]

UB309 : 版元：小刀六兵衛 文化9(1812) 1枚

UB309 bis : 編者：池田東籬主人 図：井上春曙斎 版元：竹原好兵衛 天保11(1840) 1枚

100. a. 文化改正新增細見京絵図[310, 1531 : (文化改正)新增細見京絵図]

版元：田中吉兵衛 文化10(1813) 1枚

100. b. くわいぼうきょうのえづ[307 : 懷宝京絵図, 不明]

*ライデン大学図書館に現物あり。版元：正本屋吉兵衛 安永3(1774)

*シーボルト・ホフマンの漢字目録には100. a. の「文化改正新增細見京絵図」のみ記されているが、ラテン語目録はaとbの2つに分けられており、本稿の100. b. ではラテン語目録のアルファベット表記を平仮名表記した。

101. 花洛一覽図[390, 788]

画：黄華山 版元：風折政香 文化6(1809) 1枚

102. 新改内裏図[312, 193 : (新改)内裏図]

版元：林喜兵衛 文化14(1817) 1枚

B 103. 新補京之図[304 : 新補京之図 : 新板平安城并洛外文図, 1909 (UB103〔小田注：UB304の誤記か〕) : (新板)増補京之図]

貞享1(1684) 1枚 内題：新板平安城并洛外之図

104. 新板比叡山延曆寺[398, 520 : (新版)比叡山延曆寺図]

図・版元：林氏吉永 1枚

b. 江戸地誌

105. 分間江戸大絵図[314：(無題)；315：分間江戸大絵図， 88 (UB314)；88 (RMvV2983-5, UB315, UB315A, RMvV446-6, UB321A, UB315C, RMvV1983-1A, RMvV1983-1B, RMvV2732-11)]

UB314：no cover-title 版元：須原治右衛門 享保18(1733) 1枚

RMvV2983-5：版元：須原治右衛門 享保16(1731) 1枚

UB315：版元：須原治右衛門 享保17(1732) 1枚

UB315A：版元：須原屋茂兵衛 明和9(1772) 1枚

RMvV446-6：図：金丸彦五郎 版元：須原屋茂兵衛 安永7(1778) 1枚

UB321A：図：金丸彦五郎 版元：須原屋茂兵衛 天明8(1788) 1枚

UB315C：図：金丸彦五郎 版元：須原屋茂兵衛 文政8(1825) 1枚

RMvV1983-1A：版元：須原屋茂兵衛 文久1(1861) 1枚

RMvV1983-1B, RMvV2732-11：版元：須原屋茂兵衛 文久2(1862) 1枚

106. 分間御江戸絵[316：分間御江戸図， 89：分間御江戸絵図]

版元：山田屋三四郎 文化期(1804-1817) 1枚

107. 分間懷宝御江戸絵図[317, 733：(分遣)懷宝御江戸絵図]

版元：須原屋茂兵衛 文政8(1825) 1枚

B 108. 再版新改御江戸絵図[319：再版新改御江戸絵図， 文化改正御江戸絵図， 1500 (UB319, UB319B, UB319A, UB19C)：(再版)新改御江戸絵図]

UB319：版元：西村屋与八 寛政9(1797) 1枚

UB319B：図：南柚笑楚満人 版元：西村与八 文化(1804-1817) 1枚

UB319A, UB19C：図：南柚笑楚満人 版元：西村与八 文政(1818-1829) 1枚

109. 文化改正御江戸絵図[319：再版新改御江戸絵図， 文化改正御江戸絵図， 87 (UB319D)：文化改正御江戸絵図]

UB319D：版元：西村(屋)与八 文化期(1804-1817) 1枚

110. 再版新改御江戸絵図[319：再版新改御江戸絵図， 文化改正御江戸絵図， 1500 (UB319, UB319B, UB319A, UB319C)：(再版)新改御江戸絵図]

UB319：版元：西村屋与八 寛政9(1797) 1枚

UB319B：図：南柚笑楚満人 版元：西村与八 文化期(1804-1817) 1枚

UB319A, UB19C：図：南柚笑楚満人 版元：西村与八 文政(1818-1829) 1枚

F 111. 文政改正御江戸大絵図[321：文政改正御江戸大絵図， 万延改正御江戸大絵図， 明治改正東京大絵図？， 1244 (UB321)：(文政改正)御江戸大絵図；1245 (UB313, UB321, UB321*)：(万延改正)御江戸大絵図]

1244 - UB321：版元：須原屋茂兵衛 文政7(1824) 1枚

1245 - UB313, UB321, UB321* : 図 : 高井蘭山 版元 : 岡田屋嘉七 万延1 (1860) 1枚

112. 北条氏康時代武州江戸絵図[313, 不明]

113. 下谷浅草辺之図[325, 1548]

図 : 吉田如流・瀬名貞雄狐[狐]阡軒 版元 : 北畑氏, 吉文字屋治郎兵衛 明和4 (1767) 1枚

114. 谷中本郷丸山小石川辺之図[326, 1863]

図 : 米山鼎峨 版元 : 北畑氏 明和7 (1770) 1枚

115. 駿河台小川町之図[327, 1676]

編者 : 麓峰依為質 版元 : 北畑氏 欠年 1枚

116. 東都永町之絵図[328, 1101 : 永田町之絵図]

図 : 瀬名貞雄狐阡軒 版元 : 北畑氏 宝暦9 (1759) 1枚

117. 東都番町之絵図[329, 31 : 番町之絵図]

編者 : 瀬名狐阡軒貞雄 版元 : 北畑氏 宝暦5 (1755) 1枚

118. 浜町神田日本橋北之図[330, 491]

図 : 狐阡[軒]瀬[名]貞雄 版元 : 北畑氏 明和7 (1770) 1枚

119. 芝愛宕下辺之図[331, 1470]

図 : 瀬名貞雄狐阡軒 版元 : 北畑氏 明和3 (1766) 1枚

120. 築地八町堀日本橋南之図[332, 1785]

図 : 米山鼎峨 版元 : 北畑氏 安永4 (1774) 1枚

121. 新板御江戸名所独案内記[336, 223 : (新板)江戸名所独案内]

版元 : 和泉屋庄次郎 1枚

122. a. いろは分独案内江戸町つくし[335 : イロハ分独案内江戸町ツクシ, 1025 : 町づくし]

版元 : 英平吉 文政4 (1821) 1冊

122. b. (無題)[338 : サイケン, 1213 : (無題)]

版元 : 蔦屋重三郎 文政9 (1826) 1冊 吉原の案内

122. c. (無題)[507か : (無題), 1217か : (無題)]

1217 (UB507) ならば, 手稿 4枚 江戸, 特に遊郭の統計

123. 江戸御見附略図 [511, 228]

版元：江見屋吉右衛門 1 枚

124. 江戸御城内御住屋之図 [337, 217：江戸御城内御住居之図]

手稿 1 枚

c. 大阪地誌

125. 自上古到今世難波大坂十二図 [341, 1109：(自上古到今世)難波大阪十二図]

手稿 13枚

BF 126. 増修大坂指掌図 [345, 1291 (UB345 <2 copies>)：(増修)大坂指掌図]

図：法橋玉山 版元：播磨屋九兵衛 寛政9(1797)

127. 新板増補大坂之図 [344, 1289 (RMvV446-4, UB344 <2 copies>)：(新板増補)大坂之図]

RMvV446-4：版元：富士屋長兵衛 明和 4 (1767) 1 枚

UB344：版元：播磨屋九兵衛 天明 7 (1787) 1 枚 内題：増補大坂図

B 128. 増修改正摂州大坂地図 [346, 1920]

図：大岡尚賢 版元：赤松九兵衛 文化3(1806) 1 枚

129. 文政新改摂州大坂全図 [347, 1455：(文政新改)摂州大阪全図]

図：蔀関牛 版元：播磨屋九兵衛 文政8(1825) 1 枚

130. 大坂町鑑 [355, 1288]

著者：小川愛道 版元：柏原屋清右衛門 宝暦5(1755) 1 冊

131. a. 大坂城之図 軍攻之図 [354：大坂城之図軍攻之図, 1286 (UB354A)：大坂城之図；1284 (UB354B)：大坂延宝年中図]

UB354A：手稿 1 枚

UB354B：手稿 1 枚

131. b. 大坂城之図 安部之合戦之図 [342：大坂安部之合戦之図, 1292 (UB342)：大坂卯年図；1283 (UB792-X)：大坂安部之合戦之図]

UB342：手稿 1 枚 1615年大坂合戦の図

UB792-X：1 枚 1615年大坂合戦の図

132. 改正一目千軒 [392, 529：(改正)一目千軒]

著者：斜天・呑獅 版元：秋田屋市兵衛 寛政13(1801) 1 冊 京都島原の案内

133. 寛政改正みをつくし[393：寛政改正ミヲツクシ， 1058：(寛政改正)みをつくし]

著者：難華散人 画：靖中菴 寛政10(1798) 1冊 揃い 大坂新町の案内

134. a. 繁花市中大凡積胸算用[514, 1306 (UB514, UB792-I)：(繁花市中)^{おおさかまちじゅう おおづもり}大凡積胸算用]

UB514：版元：本[屋]安[兵衛] 文政期(1818-1829) 1枚 大坂の人口統計

UB792-I：手書きの写し

134. b. おほさかりょうがへてかたへんらん[515：大坂両替手形便覧， 1290 (UB515)：大阪両替手形^{ママ}便覧]

版元：玉屋市兵衛 文政7(1824) 1枚 大坂の金融業者のリスト

*シーボルト・ホフマンの漢字目録には134. a. の「繁花市中大凡積胸算用」のみ記されているが，ラテン語目録はa～dの4つに分けられており，本稿の134. b～d. の資料名は，後者のアルファベット表記を平仮名表記した。

134. c. おほさかみやこめいぶつあわせすもう[792：大坂京都名物合， 1036 (UB792-IX)：(大阪^{ママきょうと}京都)名物合]

版元：河内屋長七 文政6(1823) 1枚 大坂と京都の遊樂地

*セリユリエ目録の792は10枚セットであり，本項以外の792の資料は，カーレン目録では別のタイトルで掲載されている。

134. d. つめしるし[516：爪シルシ， 1789 (UB516)：(遊女名譜)^{つまじ}爪志るし]

版元：河内屋源七 文政3(1820) 1冊

内題：大坂新町遊女名譜爪志るし

d. 長崎地誌その他.

135. 肥州長崎図[359, 525 (RMvV578-61, RMvV446-1, UB359 <2 copies>, UB359*, RMvV2533-10, UB359)]

RMvV578-61, RMvV446-1：版元：大畠文次右衛門 安永7(1778) 1枚

UB359 <2 copies>, UB359*：同上

RMvV2533-10：版元：文錦堂 享和2(1802) 1枚

UB359：RMvV2533-10と同じ

アムステルダム自由大学地図室334/1821：RMvV2533-10と同じ 文政4(1821) 1枚

136. 播磨姫路之図[358, 500]

手稿 1枚

137. 下野国日光山之図[380, 1164：日光山全図]

1枚 内題：下野国日光山之図

138. 日光御山総絵図[381, 1161]

版元：植山弥平治 1枚

139. 鎌倉勝槩図[362, 757：鎌倉勝概図]

図：秦憶丸 寛政10(1798) 1枚

E. 都市及び地方案内記

140. 日本名所之絵[364, 1140：日本名所の絵]

画：重齋紹真 版元：和泉屋市兵衛 文化(1804-1818)初期 1枚

141. 東海道名所一覽[373, 1746 (UB373, UB374)]

画：葛飾北斎 版元：衆星閣 文政1(1818) 1枚

*UB374(セリユリエ目録名：木曾路名所一覽)には、本図と「木曾路名所一覽」の2枚がセットで収められている。

142. 道中記[414：道中記東海道, 不明]

143. 和洲吉野山名勝図[369, 1832：和州吉野山勝景図]

著者：貝原篤信 正徳3(1713) 1冊 折本

144. 安芸国巖嶋景[386, 3：安芸国巖嶋勝景図]

著者：貝原益軒篤信 1冊 折本

145. 丹後国天橋立之図[384, 1702：丹後国天橋立図]

著者：貝原益軒篤信 享保11(1726) 1冊 折本

146. 陸奥国塩竈松島図[383, 1092]

著者・画：佐久間容軒 版元：小川太左衛門 享保13(1728) 1冊 折本

147. 江戸隅田川兩岸一覽図[378, 1675：隅田川兩岸一覽]

画：鶴岡蘆水 天明1(1781) 2冊 折本

148. 澱川兩岸勝景図会[371, 1583 (UB371, RMvV1353-91)：(澱[淀]川兩岸)勝景図会]

UB371：著者・画：暁鐘成 版元：河内屋平七 文政7(1824) 2冊 揃い

RMvV1353-91：1冊(上のVol. 2)

149. 名山図譜[365, 1049]

編者：河村元善 画：谷文晁 文化1(1804) 3冊

150. 山水奇観 [367, 1406 (UB367, UB367*) : 山水奇観前編 ; 1406 (UB367) : 山水奇観続編]
(前編)
著者・画 : 淵上旭江禎白亀 版元 : 柳原喜兵衛 寛政12(1800) 4冊 揃い
(続編)
版元 : 柳原喜兵衛 享和2(1802) 4冊
151. 富士山図 [377 : 富士山図または1159 : 山王真形, 1395 (UB377, RMvV476-21) : 山王真形]
UB377 : 画 : 大石周我 文政5(1822) 1冊 折本 序文に小林長周の署名
RMvV476-21 : 異版 画 : 大石周我 文政5(1822)か 1冊 折本 序文に駿陽友人毛弼の署名
152. 富士之景 [375, 不明]
153. 采草閑筆 [851, 不明]
154. 紀伊山水奇観 [387, 1145 : 日本山水奇観]
手稿 1冊 折本
155. 淡海八景図 [382 : 近江八景図または388 : 淡海八景図, 382ならば1254 : 近江八景 ; 388は不明]
UB382 : 画 : 春亭 版元 : 伊勢屋利兵衛 8枚セット
156. 播州明石舞子浜之図 [385, 57]
1枚 方円亭の署名
157. 高野山細見絵図 [401, 959]
画 : 橘保春 版元 : 奥屋又兵衛 文化10(1813) 1枚
158. 紀州高野山金剛峯寺細見図 [400, 960 : 高野山細見大絵図]
画 : 橘国雄 版元 : 志貴理兵衛 天明4(1784) 1枚
159. 四天王寺伽藍図 [394, 1549]
画 : 竹原春朝齋信繁 版元 : 浅野藤屋弥兵衛 寛政2(1790) 1冊 折本
160. 太宰府天満宮御境内之絵図 [395, 1729 : 天満宮御境内之絵図]
版元 : 笹屋武右衛門 文政2(1819) 1枚

F. 旅行記

161. 東海道分間絵図 [410, 1743 (UB410B, UB410A) : 東海道分間絵図 ; 1743 (UB410, UB410C) :
(新板)東海道分間絵図]

UB410B：編者：桑楊 版元：万屋清兵衛 宝暦2(1752) 1冊 折本
UB410A：版元：吉文字屋次郎兵衛 明和9(1772) 1冊 折本
UB410：版元：佐々井次郎右衛門 安永期(1772-1780) 1冊 折本
UB410C：同上 1冊 折本 白黒

162. 東海木曾両道中懷宝図鑑[412, 1353 (RMvV1-4304, UB412)：(東海木曾)両道中懷宝図鑑]
版元：須原屋茂兵衛 文化4(1807) 1冊 揃い

163. 大日本道中行程細見記[405, 170]
編者：鳥飼洞齋酔雅子 版元：吉文字屋次郎兵衛 文化1(1804) 1冊 折本

164. 大日本道中行程指南車[403a, 171 (UB403A, RMvV4305, RMvV1-4305)：(増補)大日本道中行程
指南車]
編者：菊岡仙涼(沾涼) 版元：吉文字屋市右衛門 文政3(1820) 1冊 折本

B 165. 大日本海陸通覧[406, 176]
文化14(1817)か 1冊

166. 道中独案内[404：道中独案内図, 201 (UB404, UB404*)：(大增補)道中独案内図]
版元：菊屋喜兵衛 文政5(1822) 1枚

167. 西国順禮細見大全[415, 1369：西国順礼細見大全]
著者：俣野通尚 版元：菊屋喜兵衛 文政8(1825) 1冊 揃い

168. 四国徧禮之図[417, 1487 (UB417)：四国徧礼絵図]
版元：佐々井治郎右衛門 文化4(1807) 1枚

169. 四国徧禮之図[417, 1486 (UB417A)：四国徧礼]
1枚 奥付なし

170. 日光駅路里数之表[416, 1160]
文政6(1823) 1枚
*セリユリ工目録によれば、手稿

171. 東海道駅路里数之表[413, 1744]
手稿 1枚

172. 増補日本汐路之記[231, 1911：(改正新版)増補日本汐路之記]
編者：高田清兵衛政度 版元：松本屋新助 寛政8(1796) 1冊

173. 大坂川口ヨリ長崎迄舟路 [232, 1287 : 大坂川口ヨリ長崎迄舟路二百七十里]
手稿 1 枚 * 卷子本か

G. 属領の地理書及び歴史書

174. 三国通覧図記 [187 : 三国通覧図記 ; 192 : 琉球図, 1384 (UB187, UB187A, UB192) : 三国通覧図説]

UB187, UB187Aの地図 : 著者 : 林子平友柱, 版元 : 須原屋市兵衛 天明6(1786) 1冊と地図5枚

UB187Aの本 : 手稿 1 冊

*UB187Aには地図が3セットあり, 第1セットと第2セットは各5枚, 第3セットは4枚。

UB192 : 1 枚 琉球三省并三十六嶋之図

175. 蝦夷談筆記 [195, 393 : 蝦夷^マ談筆記]

手稿 著者 : 菅原俊仍縄甫 1 冊 本文に宝永 7 (1710)

F 176. 蝦夷拾遺 [196, 390]

手稿 3 冊 序文に天明 6 (1786)

177. 蝦夷図 [205, 389 : 蝦夷之図]

手稿 著者 : 最上徳内 地図 5 枚組

178. 松前蝦夷之図 [204, 1032]

手稿 1 枚 シーボルトのメモ書きあり

179. 蝦夷海浜之景 [207, 387]

手稿 著者 : 最上徳内 1 冊 折本

180. 唐太島 [212, 786]

手稿 著者 : 最上徳内か 1 冊 本文に天明 6 (1786)

181. 薩哈連島之図 [213, 1367]

手稿 著者 : 最上^マ得内 1 枚

182. 黒龍江中之洲并天度 [215 : 黒龍江中之洲天度, 931 : 黒龍江中之洲並天度]

手稿 図 : 間宮林蔵 1 枚 サハリンとアムール・デルタの地図

F 183. 唐太島之図 [214, 787]

1 枚

*カーレンの目録には記載がないが, 手稿

184. 琉球談[191, 1362]

著者：森島中良 版元：林伊兵衛 寛政7(1795) 1冊 揃い

185. 朝鮮物語[188, 146]

著者：木村理右衛門 版元：藤木久市 寛政3(1791) 5冊 揃い

*寛政3(1791)は、寛延3(1750)の誤読か。

186. 三才一貫図[不明, 不明]

187. 万国大全図[180, 164：大明九辺万国入跡路程全図]

内題は「大明九辺万国入跡路程全図」、後補の題箋は「万国大全図」 版元：梅村弥白 1枚 康熙2(1663)の注記

188. 歴代事跡図[181, 1320]

編者：呂君翰 版元：須原屋茂兵衛 寛延3(1750) 1枚

189. 大清万年一統地理全図[184, 不明]

F 190. 古今沿革地図[182：古今沿革地図；182a：唐土歴代州郡沿革地図, 1738 (UB182, UB182A)：唐土歴代州郡沿革地図]

UB182：著者：長久保赤水玄珠 寛政1(1789) 1冊 折本

UB182A：同上 版元：河内屋喜兵衛 天保6(1835) 1冊 折本

H. 欧州の著者に係る地図の日本語に翻刻せられたるもの

191. 噶蘭新訳地球全図[168, 1280]

図：橋本直政伯敏 版元：岡田新次郎 寛政8(1796) 1枚

192. 東察加之図[186, 761：東察加之図]

手稿 1枚 文化1(1804), 最上徳内によるロシア製地図の写し

193. 北海[194, 1211：(無題)]

手稿 著者：最上徳内 3冊と地図1枚 本文に天明5(1785) ロシア人についての記述と、北太平洋のロシア製地図の写し